

令和6(2024)年度 学校法人国際学園 事業報告書

Ⅰ 令和6(2024)年度の総括

(1)経営指針等について

ア 学校法人国際学園創設者の思想の深耕について

創設者である宮澤保夫が2022年に他界し、創設者の思想を教育活動全般において実践することを教職員は目標としている。例年通り、各種会議、各種研修、OJT並びにSEISAスポーツ新聞、SEISAグループニュースによりその深耕を図った。

イ 経営テーマについて

本年度は、第Ⅵ期中期経営構想(2024 年度～2027 年度)の1年目であり、「星槎はみんなで作る集合体」を経営テーマとした。創設者の強いリーダーシップが失われたこともあり、各教職員が、自ら考え、責任を持って仕事に取り組む組織への転換を図るため、行動規範となる法人の規程などを見直し、長く継続できる組織としての基盤づくりを目指すこととした。

ウ 経営目標について

2024年度～2027年度を、50年企業(2035年)に向けた経営基盤の整備期間と位置づけ、さらなる拡充のための準備として管理事務システムのDX推進、星槎教育の調査研究と成果の公示、学費適正化などを推進するため、2024年度は既存事業の見直しを行うこととした。

(2) 主要実施事項について

①経営テーマを念頭に置いた組織力強化について

- ・2025年4月の改正私学法施行に向けて、寄附行為の改正、内部統制システム整備の基本方針に伴う関連規程整備、各委員会規則整備などを進めた。
- ・フルクラウド化の導入準備として、管理事務システムのDX推進のため、調査を行い、電子稟議システムや、契約書管理など一部を運用開始とした。
- ・既存事業の各事業について、より効率的な運営が行えるよう、見直し、改善を行った。
- ・教職員の待遇改善に関し、2024年度は物価高騰対策として、緊急手当の支給を行っていたが、年度内に協議を行い、2025年度からの待遇改善(ベースアップ)を実現した(緊急手当は廃止)。

②星槎大学の活動について

- ・学修・教育環境の充実化の点を踏まえた学費(授業料)の見直しを行った。特に定額型学費の選択者が増加するように、学習目標達成までの学費総額、学びやすさや安心感を訴求する学費改正となっている。
- ・「大学機関別認証評価」について、2025年3月13日付で「認定証(適合)」として認定をいただき、評価結果報告として日本高等教育評価機構ホームページ内で公表された。
- ・看護専門学校等の学校16校と連携に関する協定を締結した。
- ・東京都保育士等キャリアアップ研修講座の委託認可を受け、研修講座を開講した。
- ・2025年10月18日・19日 国立青少年オリンピックセンターにて開催予定の「日本LD学会34回大会」大会幹事校としての協力体制を整備し、実行委員会として準備を開始した。

③星槎国際高等学校の活動について

- ・学びの多様化学校(コース設定)が認可され、生徒の個性に応じたキャリア形成プログラムが行えるように、学校設定科目を編成できるようにした。
- ・公設民営としての教育センターの受託(磐田市)や、地域の不登校対策委員会との連携を強化し、より地域の青少年育成に寄与できる体制を強化した。
- ・教職員を公立学校へ派遣して、校内教育支援センターの運営支援を行い、指導助言を行った。
- ・学びの創出チームを組織し、星槎の学びを抽象的なものとして終わらせず、星槎型教育モデルとしてしての確立を目指した。教務部の抜本的な改革や、星槎らしい教材作りを推進している。

④星槎もみじ中学校の活動について

- ・教育活動においては、「入学してから生徒が全道一大きく成長する学校づくり」を掲げ、教科横断型選択授業、体験型授業、個別指導計画の運用、キャリア教育などのさらなる充実を図った。
- ・学びの多様化プロジェクトの一環として、学びの多様化フォーラムに参加し、活動の報告を行った。また行政機関からの視察については積極的に受け入れることとしている。
- ・人材育成の一環として、教員の近隣小学校への講師派遣(年3回程度)を行い、初等教育への理解を深めた。
- ・体育館の耐震改修工事を実施した。

⑤その他の事業について

- ・2024年度においても、東日本大震災の被災地に対して、公益財団法人世界こども財団などと連携して、こどもたちへの支援を継続して行った。

2 法人の概要

<建学の精神>

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

<学校法人の沿革>

昭和55年	学校法人長谷川学園(理事長 長谷川やす江就任)として静岡県知事より法人設置認可。同時にキンダー幼稚園(初代園長 野口真寿就任)開園
昭和60年	学校法人国際学園に法人名を変更。二代理事長に宮澤保夫就任
昭和61年	学校名をピーターパン幼稚園に変更。二代園長に宮澤幸子就任
昭和62年	
昭和63年	神奈川県知事より横浜国際福祉専門学校の設置認可。社会福祉学科Ⅰ部、Ⅱ部並びに老人福祉学科Ⅰ部開設。(初代校長に鎌田洋二就任) 横浜国際福祉専門学校在学が社会福祉主事(任用資格)養成機関及び介護福祉士養成施設として指定。二代校長に重田信一就任
平成元年	
平成5年	三代理事長に江頭瑞穂就任
平成6年	横浜国際福祉専門学校三代校長に河田正勝就任 横浜国際福祉専門学校に老人福祉学科Ⅱ部開設

- 平成7年 四代理事長に佐々木卓就任
横浜国際福祉専門学校に児童福祉学科Ⅰ部、Ⅱ部開設
- 平成8年 横浜国際福祉専門学校が児童厚生2級指導員養成校として認定
- 平成11年 北海道知事より星槎国際高等学校設置認可。初代校長に跡部敏之就任
北海道札幌市、神奈川県横浜市、福井県福井市、大阪府大阪市に学習センターを開設
- 平成12年 星槎国際高等学校学習センターを福島県郡山市に開設
- 平成13年 星槎国際高等学校学習センターを福岡県福岡市に開設
- 平成14年 五代理事長に伊藤圓亢就任
星槎国際高等学校学習センターを富山県富山市に開設
横浜国際福祉専門学校に総合福祉学科(昼間1年制)を開設するとともに、
「老人福祉学科」を「介護福祉学科」に名称変更
- 平成15年 静岡県知事より学校法人青葉台幼稚園との合併認可。二代園長に近藤ちゑ子就任
横浜国際福祉専門学校四代校長に鈴木知佐子就任
星槎国際高等学校学習センターを静岡県浜松市に開設
星槎国際高等学校専攻科開設。文部科学大臣より星槎大学設置認可
- 平成16年 星槎大学開学 初代学長に山口 薫就任
星槎国際高等学校学習センターを宮城県仙台市、東京都立川市、広島県広島市、
沖縄県沖縄市に開設
神奈川県知事より星槎中学校設置認可
- 平成17年 星槎中学校開校 初代校長に金子 肇就任
星槎国際高等学校二代校長に高津 茂就任
星槎国際高等学校学習センターを北海道当別町に開設
神奈川県知事より星槎高等学校設置認可
- 平成18年 星槎高等学校開校 初代校長に金子 肇就任
横浜国際福祉専門学校五代校長に豊田宗裕就任
横浜市「放課後キッズクラブ」指定認可(瀬谷区、港北区、緑区、青葉区)
- 平成19年 星槎国際高等学校学習センターを神奈川県横浜市、厚木市、福岡県福岡市に開設
- 平成21年 六代理事長に井上一就任
星槎国際高等学校三代校長に佐藤尚正就任
星槎大学二代学長に佐藤方哉就任
横浜国際福祉専門学校六代校長に坂本翔子就任
神奈川県中郡大磯町に星槎湘南大磯キャンパス開設
- 平成22年 星槎大学三代学長に古藤泰弘就任
東京都八王子市に星槎高尾キャンパス開設
星槎国際高等学校学習センターを東京都八王子市に開設
- 平成23年 愛知県知事より星槎名古屋中学校設置認可
静岡県伊豆稲取に星槎稲取研修センター開設
帯広地域若者サポートステーション事業を受託

平成24年	星槎名古屋中学校開校 初代校長に水野高保就任 文部科学大臣より星槎大学大学院教育学研究科(修士課程)設置認可 神奈川県足柄下郡箱根町に星槎箱根仙石原キャンパス開設 横浜国際福祉専門学校社会福祉士短期要請コース開設
平成25年	星槎大学大学院教育学研究科(修士課程)開学 北海道知事より星槎もみじ中学校設置認可 文部科学大臣より日本教育大学院大学設置者変更認可
平成26年	星槎大学四代学長に井上一就任 星槎もみじ中学校開校 初代校長に見方益夫就任 日本教育大学院大学 開学(運営開始) 学長に古藤泰弘就任 星槎名古屋中学校 二代校長に安部雅昭就任 静岡県知事よりピーターパン幼稚園幼保連携型認定こども園認可
平成27年	ピーターパン幼稚園が幼保連携型認定こども園として開園 日本教育大学院大学学長に井上一就任 学校法人 北海道櫻井産業学園との包括連携協定締結 星槎国際高等学校学習センターを神奈川県大磯町、愛知県名古屋市に開設
平成28年	文部科学大臣より星槎大学大学院教育実践研究科(専門職学位課程)設置認可 横浜市長より青葉台幼稚園幼保連携型認定こども園設置認可
平成29年	星槎国際高等学校四代校長に前田 豊就任 星槎もみじ中学校二代校長に澤口文裕就任 日本教育大学院大学を廃止 星槎大学大学院教育実践研究科(専門職学位課程)開学 青葉台幼稚園が幼保連携型認定こども園として開園 星槎国際高等学校学習センターを北海道帯広市に開設
平成30年	横浜国際福祉専門学校を廃止 星槎国際高等学校学習センターを神奈川県小田原市、香川県丸亀市に開設
令和元年	七代理事長に宮澤保夫就任。星槎大学五代学長に山脇直司就任 文部科学大臣より星槎大学大学院教育学研究科教育学専攻科(博士後期課程)設置認可 星槎国際高等学校の本部校を芦別市から札幌学習センターに移転 星槎国際高等学校学習センターを埼玉県川口市、静岡県静岡市、香川県丸亀市に開設
令和2年	星槎大学大学院教育学研究科教育学専攻科(博士後期課程)開学 星槎国際高等学校学習センターを山梨県甲府市に開設
令和3年	ピーターパン幼稚園、青葉台幼稚園を設置者変更により分離 星槎国際高等学校学習センターを北海道北広島市、沖縄県那覇市に開設
令和4年	星槎中学校、星槎高等学校、星槎名古屋中学校を設置者変更により分離 八代理事長に土屋了介就任 星槎国際高等学校学習センターを福岡県北九州市に開設
令和5年	星槎大学六代学長に西村哲雄就任

令和6年 九代理事長に前田豊就任
星槎国際高等学校学習センターを北海道旭川市に開設

〈設置する学校の内容〉 令和6年5月1日現在

学校名	学部・学科等名	入学 定員	収容 定員	令和6年 5月1日現在	令和6年度 志願者数	令和6年度 合格者数	令和6年度 入学者数
星槎大学	共生科学部 共生科学科	420	3980	3658			
	大学院 教育学研究科 (博士後期課程)	5	15	13			
	大学院 教育学研究科 (修士課程)	50	100	79			
	大学院 教育実践研究科	15	30	40	22	20	20
星槎国際高等学校	普通科 (通信制課程)		8000	7065			
星槎もみじ中学校			270	168	60	58	58
法人合計			-	11023			

〈役員・教職員の概要〉 令和6年5月1日現在 (役員・評議員は7月1日現在の状況)

学校名	教員数	職員数	合計	理事 (定数5名以上9名以下)	監事 (定数2名)	評議員 (定数11名以上19名以下)
法人本部	0	25	25	理事長 前田 豊 理事 西村 哲雄 宮澤 幸子 蓮田 亮大 尾崎 達也 脇屋 充 西永 堅 土屋 了介 清水 竜一	長町 好樹 間部 俊明	前田 豊 佐藤 尚正 松山 さとみ 蓮田 亮大 西村 哲雄 福川 啓介 垣内 麻由美 丹野 直人 小林 学 中山 嘉子 大倉 はづき 土屋 了介 石井 洋祐 飯浜 浩幸 宮澤 幸子 西永 堅 澤口 文裕 脇屋 充 高野 愛
星槎大学	53	43	96			
星槎国際高等学校	414	226	440			
星槎もみじ中学校	17	5	22			
法人合計	484	299	783			

(教職員数に非常勤は含まない)